

意見交換会場	意見番号	お住まいの地域	意見等数	ご意見の主要な内容 (○は判読不能文字又は特定個人名・特定企業名のため伏せたもの)	1. 整備基本計画について							2. 建設候補地について				3	4	5. その他・町田市の施策について				
					(1) 現有施設	(2) 施設計画	(3) 熱回収施設	(4) ごみメタン化施設	(5) 資源化ごみ処理施設	(6) エネルギーの利用	(7) その他	(1) 自然環境の保全	(2) 市境からの距離、近隣市との関係	(3) 分散化	(4) 周辺地域への配慮・メリット	(5) その他	委員会や意見交換会の進め方について	広報や住民との合意形成について	(1) 生ごみの分別・堆肥化	(2) ごみ減量化	(3) 基本計画の理念について	(4) その他
2 / 1 6 町田リサイクル文化センター	19	矢部町	4	・分散設置に賛成。具体的に何か所を考えているのか。 ・プラスチックの圧縮処理については反対論が今日でも強いと聞か、何故、焼却してしまうことが不適当なのか。 ・市民農園での生ごみ処理は適正に行われれば、極めて有効と考えられるが、町内会・自治会管理によるファミリー農園なども制度的に認めてゆく事が必要ではないか。 ・施設周辺住民に対するメリットの提供を考えるべきではないか。	●							●										
	20	上小山田町	2	・ごみの資源化施設について 各地域平等負担にしてもらいたい ・生ごみのメタン化施設 プラスチック圧縮、減容化施設 どのような施設が環境に与える影響具体的説明願いたい。				●	●													
	21	小山田町	1	・プラントが止まった時 ○中の○と量、残さを燃すのではゴミの量はへるのか。			●															
	22	小山田桜台	1	・周辺住民としての立場として、これ以上環境に負加のかかる施設は建ててほしくない。につまった案を1時間弱の説明で100%理解はできませんが、メタンガス化についてもっと具体的な説明、市民1人1人に丁寧に説明してほしい。				●						●								
	23	上小山田町	2	・委員会と事務局との機能はどうなっているのか？意見交換会での説明が事務局ですが、委員会が主体で行うべき！！ ・プラントメーカーへのアンケート調査結果が各計画施設のベースとの事ですが、内容の説明が不足！！											●							
	24	上小山田町	1	・説明が早くてわかりにくい こうもく事にQ&Aをお願いします											●							
	25	小山田桜台	2	・熱回収施設については現在の炉の建替えなら可能なのか。その際は発生したエネルギーをもっと市民に日常的に使えるようにしてほしい。桜館は老人施設(?)家族で使える大浴場をつくるなど。 ・プラスチックゴミで、分別できるのではと思うヨーグルト容器や食器用のものなど、リサイクルセンターへもってこれないので資源ゴミ回収で考えてほしい。	●	●			●												●	
	26	小山田桜台	2	・生ごみはたいひ化して(メタン化施設を作る必要があるのか)？基本理念 燃やさないを目指していただきたい ・候補地の中で市境から100m以下となっているが、なぜですか。町田市民はガマンしろということでしょうか。				●										●	●			
	27	忠生	2	・建設はD~Gの地区にすべきである。 ・決断と実行を必ずすべきである。												●					●	
	28	小山田桜台	2	・施設建設地の周辺住民施設に発生する電気を無償(又は安価で)提供出来ないか。 ・現在の焼却施設(地)は今後どうなるのか。			●	●	●					●								
	29	小山田桜台○団地	2	・設備の大ききのイメージがいまいち分からない。(現在の町田リサイクル文化センターと比べて同等か2倍なのか?) ・設備設置場所が決定した地区の住民のメリットは何かありますか。			●									●						
	30	上小山田町	2	・熱利用について、従来の温水プール施設等といった利用等は避けてほしい。エネルギー源としての活用一本で進めてほしい。処理施設以上に環境設備の問題が生じる ・2005年度ごみピークに比し、有料化になっても10%の削減しかできていない。果して40%削減が現状の抽象的な施策で果たして実現できるか非常に疑問に思います。40%削減に向けてもっと具体的な施策が必要と感じます。				●	●												●	
	31	小山田桜台	2	・メタン化施設と生ごみ処理機による処理の2通りは必ず何故必要になるのか ・現在のリサイクルセンターは今後どうなるのか			●		●												●	
	32	上小山田町	3	・前に進める話だけが先行しているが、1. 現行設備がダメになってゆく理由 ・目指す方向～維持か、新しい方策か ・でき上がったあかつきに市民としてどんなメリットがあるのか？もっと解り易く説明して欲しい	●	●																
	33	上小山田町	2	・昭和40年頃の、ゴミ処理方法は搬入したゴミをブルドーザーで押し固め、谷を埋めていく方法で、年中自然発火で火事になったり、ネズミ、ハエの大発生があったり、その後、雨水等が浸透した事によってなのか、液汁がしみ出し、田んぼの横の掘つたいにつる見川まで流れていった。その後田んぼ等でカドミウム等の発見が有り、宮の前地域の前身の田んぼの埋め立て工事を行い、住宅地となった。こうゆう事に住民の関心は忘れられて行き記憶は不確実なものになって行く。これからのゴミ処理の方向性も大事だが、昔の埋め立てたゴミの、再処理(キチンとした処理)水質汚染、近未来に悪影響キョウが出る前に、処理する事を切望する。 ・委員会の委員の殆どが町内会長等の人であり、実際、本気で討論(勉強しているのか、不信が残る。一般公泊すべきではないか？今度全員に質問したい。																		●
	34	小山田桜台	3	・メタン化施設について。大きなメタン化施設建設に疑問を感じています。建設するにあたり、調査・研究はどの段階まで進んでいるのでしょうか。その結果は市民に開示しているのでしょうか。 ・発酵残さを焼却する事は基本理念からはずれませんか。 ・不確定要素があるのなら実証実験をすべきだと思います。				●	●													●
小計					6	6	6	19	3	4	1	0	1	3	4	8	4	1	6	3	8	10

意見交換会場	意見番号	お住まいの地域	意見等数	ご意見の主要な内容	1. 整備基本計画について		2. 建設候補地について		3	4	5. その他・町田市の施策について													
					(1) 現有施設	(2) 施設計画	(3) 熱回収施設	(4) ごみメタン化施設			(5) 資源化ごみ処理施設	(6) エネルギーの利用	(7) その他	(1) 自然環境の保全	(2) 市境からの距離、近隣市との関係	(3) 分散化	(4) 周辺地域への配慮・メリット	(5) その他	(1) 生ごみの分別・堆肥化	(2) 生ごみ減量化	(3) 基本計画の理念について	(4) その他		
2 / 2 0 成瀬センター	1	南成瀬	15	<p>ご意見の主要な内容</p> <p>(○は判読不能文字又は特定個人名・特定企業名のため伏せたもの)</p>																				
				<p>施策整備基本計画について 施設の規模、処理方法の検討 候補地選定について第二次、第三次選定評価項目の検討 これに関して意見を募集</p>	●								●											
				<p>施設整備基本計画の検討に関して 成瀬の下水処理施設の敷地を選定するならば、周辺住民や近隣の神奈川県横浜市長津田市民の了解を得るため、付加価値のある利便性の防災センター施設の建設を併用せよ。</p>									●	●										
				<p>エネルギーの有効利用 プールおよびハビリ施設程度に留めて置く。 ごみ発電(廃棄物)大規模な施設は多くのごみが必要 近年はごみ総量が減少で効率的な大施設は要らなくなる。 小さい施設では10%台、効率が悪いとのこと 廃棄物の減量、再利用、再生利用を進める今、燃やす量を減らすこと。 発電量は微々たるものになる。 または③に記載した防災センターの新設活用望む。 電気、水を両施設で確保。 非常用電源や変電装置で発電量を確保。 非常用トイレにも下水処理場の処理水を一時貯水施設を新設</p>	●			●						●										
				<p>町田市の施設に望む 産業廃棄物の持ち込みの禁止を厳守 可燃ごみに産業廃棄物が混入が防げる厳格な機械的処理能力技術の確保は。 不適切な処理で、有害物質の漏れ、焼却やフロンの未回収や施設での焼却で環境汚染の心配を防げるか心配する。 どのような装置を採用するのか。</p>	●																			
				<p>既製の清掃工場と違い市内は今何処も住宅密集地域のため小規模な施設を望む 立地候補地が多く選出でき、均等性があり、作業車の運行が軽減で施設周辺の環境性が高まり。 震災時の施設の分散で被害が全減することを防げる。 ある程度地域平等になる。 分散化により施設の建設が速やかに出来るかも 我々が住んでいる南成瀬周辺住民は成瀬下水処理場敷地を選定するなら小規模施設にして市役所跡地にもごみ処理施設せよ。 密集住宅地域はどこも同じ</p>	●								●	●										
				<p>焼却後の燃えかすの灰を何処に処理や埋め処理するのか。 施設内には埋める処理は認めない。</p>	●																			
				<p>③ 建設にあたって配慮すること なぜ隣接の調布市や長期に渡って地元小金井市の住民は反発して頓挫するのか。</p>																				●
				<p>防災センターを隣接して新設せよ。 災害時に備えて下水処理場の処理した水を一時貯め、一日200トン貯水し約7万2千人分の飲み水を確保する。 防災用水供給システムの導入 住民情報が入った電算システムや自家発電機装置を隣接に配慮せよ 近隣市民の消防団の拠点を置く。 下水処理場の自家発電装置をごみ処理所発電で確保。 環境影響評価基準値のチェック 集塵フィルターの強化</p>	●			●						●										
				<p>何処に建設しても住宅密集地域 選定が決まる前後に建設地域予定の住民と意見や望むことを何でも話し合い、ご理解を得ること ごみ焼却からの煙、臭い、放射性物質セシウム測定および濃度、周辺の空間線量率を計測と数値の公表、搬入チェック等、振動や騒音、排気、粉塵に考慮し軽減に最大限に努める。 品川区や相模原市の清掃工場をモデルに規模縮小にともなう技術的なことや問題点など建設地予定周辺の見学等。</p>	●																			●
<p>※今回の施設建設は既製の清掃工場老朽化での新規立て替えのための建設と考えていますが。 施設建設が完了したいに撤去を願いたい。 出来ない場合 出来るだけ小規模清掃工場にする。 分散化で清掃工場候補地選定が多くなる 可燃ごみは出した地域での処理の考えを進める</p>	●	●								●														
<p>建設候補地の選定に関して 建設に必要な条件、効率性等を整理し、抽出したエリア案について 南成瀬の下水処理施設の敷地を考えている場合 住宅密集地域で通過のごみ回収車(重量)の出入りが増えることに心配 周辺道路側住宅への振動対策強化 騒音対策で騒音基準値の設定、振動、粉塵対策。 周辺道路隣接の住宅への振動対策を最重要課題に！ 市立総合体育館表面の道幅の狭い準幹線道路を一方交通にして車両の交通量や振動、騒音、排気ガス軽減を求め 住宅側の歩道を広げ、出来れば自転車専用ラインや信号機の設置で車の通行スピードを下げる目的。 ごみ回収車は重量は重く速度を少し上げると振動が大きいため振動を抑える車体スプリングの改良を求め 出来るだけごみ車両を減らすことを望む。 道路の舗装を施すこと。 アスファルトよりコンクリート製の舗装を施す事で振動を少なくする住宅の振動を減少に考慮。近年コンクリートの方が材料経費が安い。 どの道路も通過ごみ回収車の速度制限30km/hを厳守の徹底と指導。 スーパーや外食産業施設からの市指定以外のごみ回収車を含めて低速速度厳守</p>																				●				
<p>抽出された候補地の比較評価を行う項目について 町田市の11年度可燃ごみ量は 12年度の見込み量は 処理費予算は ごみ回収車の搬入、搬出での周辺地域、騒音、振動調査、住宅地基準値の設定を設ける。何デジベル以下振動数値</p>																					●			
<p>ごみの資源化施設整備計画及び建設候補地選定の検討委員メンバーの氏名と職業(地方公務員、官庁、公共施設、建設会社、議員等は詳細に)及び住んでいる在所地域をお知らせ下さい。</p>																								
				小計	1	8	0	0	0	2	0	0	1	2	5	2	0	1	0	0	0	3		

市民から寄せられた意見(意見交換会での発言)

発言者	意見等数	ご意見の主要な内容 (○は判読不能文字又は特定個人名・特定企業名のため伏せたもの)	1. 整備基本計画について							2. 建設候補地について					3	5. その他・町田市の施策について				意見以外の項目	
			(1) 現有施設	(2) 施設計画	(3) 熱回収施設	(4) ごみメタン化施設	(5) 資源化ごみ処理施設	(6) エネルギーの利用	(7) その他	(1) 自然環境の保全	(2) 市境からの距離、近隣市との関係	(3) 分散化	(4) 周辺地域への配慮・メリット	(5) その他	委員会や意見交換会の進め方について	(1) 生ごみの分別・堆肥化	(2) ごみ減量化	(3) 基本計画の理念について	(4) その他		
市民A	1	委員会では議論がされないまま、残渣の焼却という方向性になってしまっている。なぜ残渣を焼却しなければならないのか理解できない。最初から燃やす場合と発酵させてから燃やす場合の比較データもない。			●																
市民B	2	CO2削減という観点から燃やさないという理念になったはず。残渣を燃やすということは明らかに基本理念に反している。3.11以降今まで言われていたことは嘘が多いということがわかった以上、最初から議論をやり直すべき。ガスタンクが地震で壊れたらどうするのかなどの諸々のことを考えた上でやるかどうかを議論すべきで、プラントを作ればよいという問題ではない。基本理念としておらず、このような状況で何か計画ができたとしても私は反対する。 私は残渣のことを色々としてきた結果、活用は困難という結論に達した。残渣の焼却は当然だと思う。では燃やさないという基本理念は何なのか。整合がとれない。			●															●	
市民C	1	審議会の議論の中で、肥料化に適さない生ごみをバイオガス化することに関し、1)バイオガス化技術の調査・研究、2)バイオガス化の実施、という2項目が挙がっていたが、審議会では十分な議論ができなかった。聞きたいのは以下の2点である。バイオガス化技術の調査・研究はどのように行ったのか。また、調査・研究を基に生ごみ100%資源化のためにバイオガス化施設を設置するというのが、そのための調査・研究はどのようなことを行ったのか。				●															
市民D	1	この計画が市民のごみ減量にどのように結びつくのかわからない。どのようにしたらごみを減らせるのかという観点から施設計画を検討してほしい。																			●
市民E	1	基本計画では調査・研究をした上でメタン化するかどうかを決めるとなっていたはずなのに、メタン化が規定路線になっていたのではないかと。生ごみの堆肥化に関して、生ごみの分別回収はできないという委員会の発言があったが、市民をもっと信用してほしい。市民を信用しなければおかしな方向に行ってしまう。																			●
市民F	1	現状の施設が老朽化しているため、この状況をどうするかという議論になっていると理解している。これまでの会議を傍聴してきたが、真摯に議論してきたと思う。現実的に考えたときに、この42万人都市で一部の意識の高い人のやり方がそのまま市全体に通用するとは思えない。どのような形をとっていけば、大勢の人が少しでも燃やすごみを減らし、より多く資源化するようになるのかというやり方を模索しているのが現状だと思う。批判ではなく建設的な意見を期待したい。																			●
市民G	1	町田市の焼却場はフースト1、2で、ここ何年何年変わっていない。その前提を考えたとき、資源ごみや経済性の話を突然されてもびんと来ない。そしてモデルとなる自治体を設定して議論してきたわけでもない。何も変わっていないこの状況を見れば、今回の話は何を考えているのかと思う。都心部では駅の近くに焼却場がある自治体もあるのに、なぜ候補地から住居地区や商業地区を外すのか。また、人口が減っていくのにこのような施設を作り、将来につけまわすようなやり方はやめてもらいたい。																			●
市民H	1	焼却場の煙突から灰が飛んできたことがある。また近所の知り合いから、畑からダイオキシンが検出されたため、作物が作れず、土地が安く買いたたかれるという噂が立っていることを聞いた。候補地を選ぶときには公害や噂が出ないようにしてほしい。																			●
市民I	1	昨年の意見募集の際に、48名から意見が寄せられた。事務局で内容の分類をしたのに、議論がされていない。48名の意見を真摯にとらえた上で、委員が意見を述べながら展開するのが委員会ではないのか。																			●
市民J	2	資源ごみを40%減らすという目標を立てていることから、収集袋の色分けを行い分別数を増やしてほしいか。 またこの委員会として結論を出す目処はいつになっているのか。議論の終盤にパブリックコメントを行い、そこで出された意見が反映されないまま委員会の結論が出される可能性があるため、いつ頃パブリックコメントを行いいつ頃委員会の結論を出すのかを聞きたい。																			●
市民K	1	鹿児島県のある自治体では資源化率が90%弱に達しているということを知り、資源ごみは10区分の分別を行っているという。その理由は焼却炉がないからということであった。一方、町田市の場合は、基本理念がありながら焼却炉、メタン化施設ありきの議論になっている。この状況では町田市のごみは減らない。また給水施設の近くには作らないと言っているが、これは裏を返せば今回検討している施設が環境汚染を引き起こす可能性があると言っているのと同じではないか。まずは燃やさないことを大事にし、そして生ごみについては他の利用の仕方がないか検討すべきである。																			●
市民L	1	他の自治体では住宅街にも焼却場があるのに、候補地から外すのはおかしいのではないかと。																			●
市民M	1	市役所の本庁舎の跡地を活用できるのではないかと。																			●
小計			0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	4	1	3	1	3	0	
市民A	6	参考としたいので、現在問題となっている小金井市について、人口がどのくらいでなぜ施設計画が頓挫しているのか教えてください。もし町田市でも同様の事態が発生した場合、どのように対応しようと考えているのか？ 町田市の現状はごみが減っているが、廃棄物発電の効率は落ちるのではないかと。 「防災センター」整備の取組みを平行してやってほしい。南成瀬には下水処理施設があることから水を確保し、熱回収施設で電気を確保できれば望ましい。一方で、災害時にも廃棄物処理が滞らない施設、体制とすることが重要。 処理施設が建設された地域にはごみ収集車が集中してくることとなるが、大気汚染、振動や騒音に対する配慮が必要。特に振動が懸念されるので、ごみ収集車自体の車体の改善なども考える必要がある。 アスファルトは石油系で輸入している。機能面、コスト面、環境面でも国内産のコンクリート舗装が優れていると聞いた。今後検討してほしい。 防災用水供給システムなども含めて検討してほしい。			●																●
市民B	4	ごみ処理施設の耐用年数はどのくらいか？ 現状の施設を、現在の敷地内で建て替える場合、ごみ処理を続けたままで可能なのか？ ストーカ炉を選んだ理由と類似事例はどのようなものか。 廃プラスチック処理施設について、行政が考える「安全」と市民が考える「安全」にはギャップがあると感じている。今後、そのギャップを埋めるために、候補地が決まる前後に周辺住民と対話を進めるようにしてほしい。 東京都は、女川の震災廃棄物の受け入れを行おうとしているが、この処理は数年続くと思われる。町田市の施設がそのニーズに対応できるよう、検討してほしいか。 事務局にお願いと提案をしたい。本日は参加者が少なく、せっかくの理解を深める場がもたない。委員にも申し訳ない。もっと多くの市民参加者が集まれるよう、市民に呼びかけてほしいか。			●	●															●
市民C	1	現状の下小山田の施設は、騒音や悪臭が少なからずある。施設の整備について「分散」とあるが、整備される施設はどのようなもので、騒音や悪臭に対する対応はどのようにしているのか？受け入れる地域に余計な心配を与えないよう、十分な情報開示をしてほしい。																			●
市民D	1	発酵残渣の焼却については前回の意見交換会でも大きな問題となっていたが、「焼却」という表現よりも「熱回収施設の補助燃料」という方が適切ではないか。有効に活用している面もあらずで、正確に説明すべき。			●	●															●
小計			1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	1	5	0	1	3	0	0	0	1
市民A	1	全体3施設の費用対効果を含めた寿命はどのくらいか。			●																
市民B	1	新しい施設の1日あたりの処理能力が低いのではないかと。配布資料を参照すると、現在の施設の処理能力は476トンであり、検討している施設は216トンと半分以下になっている。			●																
市民C	1	環境に負荷がかからない施設、バイオガスの売電などにより町田市の財源となるような施設にしてほしい。																			
市民D	1	発泡スチロールや五子パックの資源化を希望する。																			●
市民E	1	食品トレーなど、不要なものが使われている。事業者への働きかけは考えているのか。																			●
市民F	2	プールを利用できるようにするには、現在の場所が良いのではないかと。 意見交換会についての回覧が回るのが遅い。住民の半分程度にしか回覧されていないのではないかと。																			●
市民G	2	家庭用生ごみ処理機を使っているが、上手く処理できない。 熱回収施設における規制値について、既存の施設に比べて、検討している施設のばいじん、硫酸化物の数値は上がっているようだ。																			●
市民H	1	二次選定の方法について説明がほしい。二次選定結果(案)の図面はわかりづらいのもっと拡大したものをお願い。																			●
市民I	1	外食産業のごみを減らすために、食べ残しの持ち帰りについて市の広報誌などで呼びかけるなどして、市民が意識を持つよう働きかけてほしい。 小学校の総合の時間を利用して、家庭の生ごみを減らす教育をすることで、子どもへの意識付けを行ってほしい。 家庭内での負担が増えるという面からも、生ごみの堆肥化は難しいので、生ごみのメタン化にも力を入れてほしい。																			●
市民J	1	先日、焼却炉が停止したとの記事を読んだが、その原因と対処方法を説明してほしい。																			●
小計			0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2	1	0	2	

